**＜BCP 新型コロナウイルス感染症：熊本版　様式等について＞**

**2021年7月**

**訪問看護ステーション管理者会　代表　木村浩美**

この度、BCP新型コロナウイルス感染症ひな型：熊本版を作成しました。

それに伴い準備する様式等について、下記に一覧します。

一覧の内容や形式は、事業所毎の特徴を加味して作成してください。

ひな型や下記の書類の内容等についての説明は、各ブロックの災害委員および教育広報委員にお尋ねください。

**何が必要か！をお示しするだけです。作り上げ、職員への周知は皆様の行動力にゆだねることになります。**

**Ⅰ平常時に準備しておく様式**

1.感染症予防マニュアル

2.感染防護具を含めた物品の備蓄と一覧

3.職員間の一覧表・連絡網

4.関係する居宅支援事業所一覧

5.指示依頼を受ける医療機関・主治医一覧

6.医療用具事業者、レンタル事業者等一覧

7.日々の職員健康チエック表（同居家族の把握もできればなおよい）

8.利用者一覧

①利用者に関しては、患者情報一覧と他の利用サービス情報があれば便利

　②訪問優先順位を決める

　③ペアステーションや協力ステーションが代行できるように、安心カードや

　　ケア手順表などを作成しておく

9.利用者・家族に向けた連絡体制整備

　文書等の事前準備　①感染対策のおしらせ　②一時休止等のおしらせ　等

**Ⅱ感染者発生時に必要とされる書類等**

★事業所内連絡体制を素早く実施

**＊あわてない　濃厚接触者を増やさない！**

10.事業所内や利用者で体調不良者のリスト

11.発生者の症状2日前からの接触者リスト（濃厚接触者の調査）

12.該当期間の利用者のケア記録

13.直近2週間の勤務表

14.事業所内に出入した者、接触・面会した者の記録

15.事務所の平面図

2.感染防護具の備蓄確認

★事業所内の消毒（アルコールや次亜での清掃、換気）の実施をする

**Ⅲ保健所から予測される指導と対応する書類**

16.事業所内でのPCR検査の実施体制

17.ゾーニングの周知（見取り図、出入口・更衣・休憩等の動線の確認）

18.職員の不足が見込まれた場合にペアステーション等への要請

　　＊　4・5・6・8の活用

19.利用者、家族への連絡体制と連絡内容の把握

　　＊9を活用する

20.保健所、行政等対応窓口対応（責任者または管理者）

（補足）事業所内、利用者で注意し活用できます

＊濃厚接触者同士も離れる（PCR結果が出るまでは！）

＊食事の食器は使い捨て食器を使用する

＊トイレは家族がいればポータブルトイレにビニール使用ですてる。

オムツは感染性廃棄物扱い。

＊入浴は、短期間の隔離なら清拭へ変更。

自力で入れる人は最後に入り触れる部分は消毒と換気をする。